



創立：1980年(昭和55年)1月10日
 会長：岩田 修司
 幹事：堀 慎治
 クラブ広報委員長：湯澤 勇生
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760.nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2014～2015年度
 国際ロータリーのテーマ
 Light up Rotary
 ロータリーに輝きを

2014～2015年度
 国際ロータリー第2760地区
 ガバナーのテーマ
 集まるう・語るう・楽しもう

2014～2014年度
 名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
 感謝の気持ちを持って、
 ロータリーライフを楽しもう

第1682回例会

～ロータリー理解推進月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2015年1月29日(木) 晴れ 第29回 ガバナー公式訪問

司会：関谷俊征会場委員長
 ゲスト：2014～2015年度2760地区ガバナー 近藤雄亮さん
 2014～2015年度2760地区幹事 高須洋二さん
 斉唱：「日も風も星も」

会長挨拶

岩田修司会長

皆さんこんにちは、今日はプレジデントという本の中に書かれていたことを皆さんにご紹介したいと思います。ブックオフコーポレーションという会社を皆さんご存知だと思いますが、創業者の坂本会長がブックオフの経営も軌道に乗り始め、経営者としてさらに成長しようと思われ、いろいろ本を読んだりして模索した結果、京セラの稲盛会長の考え方に傾倒し、盛和塾に入られたということでございます。



そのブックオフも1000店舗となり、大変順調に行っていたわけですが、2007年売上高不正計上で週刊誌にたたかれた時の事でございます。週刊誌に載るや否や、稲森会長から呼び出され、盛和塾で何を学んできたかと一喝されたそうです。坂本会長は本の中で、とにかく恐ろしかったと振り返っておられますが、最後は手を握り「頑張らなさい何でも応援するから」と京セラの社員でもない私をやさしく励ましてくれたと語っております。稲森会長はオデキと中小企業は大きくなるとつぶれると言われております。(少しばかり会社が大きくなったからと言って慢心しているとすぐにつぶれてしまうという戒めの言葉)また、京セラのフィロソフィーの経営12ヶ条を一生懸命真摯にやり抜けば、京セラぐらいの会社は誰でもつくれるとおっしゃっておられます。

坂本会長はこの言葉に奮起して、ブックオフコーポレーションを辞任された後、最近脚光を浴びている俺のイタリアン、俺のフレンチを出店されているわけであり。これは、飲食業で才能を持った人の独立の道を切り開くという事で、日本では努力したミシュランの星付きのシェフですら恵まれることなく、40歳でも年収は銀行の支店長の半分程だそうでございます。

一流の料理人が高級食材をふんだんに使った料理を立食形式で高級レストランの半分程の値段で提供する事で、料理人は働きがい生まれ、当然のごとく顧客にも喜ばれるという事でございます。そういうポリシーを持ってやっているという事でございます。

今30店舗ほど出されているそうですが、この地域でも近々名古屋駅の方に开店されるとの事です。また、先程お話ししました京セラフィロソフィーの経営12ヶ条は来週でもご紹介したいと思います。

ニコボックス

酒井俊光ニコボックス委員

・本日は感動を受けた、日・台合作の映画「KANO」の説明をさせていただきます。

高村 博三さん

- ・本日公式訪問させていただきます。 近藤 雄亮さん・高須 洋志さん
- ・先日は家内の誕生日にお花をありがとうございました。 西本 哲彦さん
- ・本日は我が近藤ガバナーの最後の公式訪問です。近藤ガバナー本当にご苦労

様でした。今日は謹んでガバナーのお話を拝聴いたします。 野崎 洋二さん
 ・近藤ガバナー、高須幹事ご苦労様です。本日は楽しみにしています。

岩本 成郎さん

・近藤ガバナー地区全クラブ訪問大変ご苦労様です。残り5ヶ月健康に留意され頑張ってください。 稲葉 徹さん

・ガバナーをお迎えして。 佐藤 善乙さん 長瀬憲八郎さん 鈴木 淑久さん
 渡辺喜代彦さん 湯澤 信雄さん 堀 慎治さん
 内田 久利さん 梅村 昌孝さん

・先日のコンペ参加有難うございました。また、本日ガバナー訪問よろしくお願います。 山口 哲司さん

・本日長男が就業体験として、ディスカウントストアで仕事をさせてもらっています。就業先に迷惑をおかけしないよう、勤まると良いのですが・・・。

田中 宏さん

・年末から先週まで出張で欠席が続いてしまいました。 湯澤 勇生さん

出席報告

酒井俊光出席委員

会員63名 出席42名 (出席計算人数44名)

出席率 79.6% 1月28日は補填により 96.4%

幹事報告

堀慎治幹事

- ・2月5日(木)第4回CF(中間決算と組織)を行います。
- ・2月5日(木)13:40から第8回理事会をヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて行います。

ガバナーとの懇談会



例会前に近藤ガバナー、高須幹事をお迎えして懇談会が行われ、有益なご指導を賜りました。

卓話

近藤雄亮ガバナー

この卓話が終わりますと地区84クラブ全ての公式訪問が終了いたします。私が申し上げました3つのやりたい事の1つ目であるロータリーデーは、11月に好評のうちに終わり、2つ目の地区訪問は本日終了いたします。もう一つ、来月に地区大会が残っていますが、皆様のお蔭で2つ終わる事ができました。特に、弱気になった時に色々な人に叱咤激励され、やってこれました。一番心配した事は、体を壊してどうしても訪問ができなくなることでしたが、無事に終わりました。もう一つ心配だった台風も、例会の日とずれ天気にも恵まれた為に無事でした。地区大会を含めあと半年ございますので、皆様方のご支援協力をお願いし頑張りたいと思います。

名古屋瑞穂RCは非常に歴史もありますし、格調高いクラブですので、経済の事も含めてお話ししたいと思います。

ご存知の方もみえると思いますが、パラダイムシフトという現象が歴史上あります。これは、その時代や分野において主流だった古い考え方に代わって、問題を解決できる新しい考えがで、変化し、それが主流に変わっていくということです。広い意味で言いますと発想



の転換、固定観念を捨て、常識を疑った斬新なアイデアにより、時代が大きく変化していくということです。

典型的な例として、万有引力が見つけ出され、生活の考え方が確実に変化したということがあります。地球を中心に天体が回っているという考えを覆し、太陽を中心に地球が回っているという地動説は論争を生みました。他にも進化論、相対性理論、量子力学が理論の分野の典型的な例であります。

革命的な発明というものもあり、人間は地上生活に移り最初に火を使う事を覚えました。次に火薬、羅針盤、蒸気機関、クランクがあり、コンピューターはここ数十年で進化しております。

次のパラダイムシフトは車にあると予想します。昨年12月にトヨタが燃料電池車を実際に発売しました。まだ生産能力が低い為、今注文すると5、6年かかると言われますが、生産速度は加速していくと思います。これが一般的になると、エンジンそのものも変わってきますし、今当たり前のように生産されている部品もなくなってしまうため、産業的に変化していくという事です。水素と酸素を一緒にして燃料を作るのですが、約5kgの水素を3分程度で補給出来て650km走れ、時速も150km加速できるという事です。値段が723万円と非常に高いですが、補助を受けると500万円台で手に入ります。水素ステーションの設置場所の問題もありますが、これも徐々に増加していくと思います。

ダーウィンの言葉で、「環境が大きく変化する時、強い生き物や賢い生き物が生き残るのではなく、環境に素早く対応出来る生き物が生き残る」とあります。先程申しましたパラダイムシフトも、対応が遅れると取り残されていきます。RCも同じ事が言え、RCがしかるべき運命を切り開くには常に進化し、時には革命的にならなければいけません。進化論のように徐々に変化していくのではなく、ある時突然変異が起こり、また新しい環境に沿うようにそれに徐々に合わせていこうと変化していきます。そういった事が起こる事によって、新しいものが生まれてくるのではないかとということです。

今最大のパラダイムシフトは人口の減少であります。過疎化と都市への人口集中、平均年齢の上昇が問題です。内閣府の発表によりますと、現在日本の人口は1億2000万人で、2060年になると8700万人、2110年になりますと4300万人になる予測が出ております。人口減少は経済の後退を余儀なくされるのですが、今まで歴史の中で1度だけ人口が減少した後栄えた例があります。

ローマ帝国が終わり、フィレンツェ、ヴェネチアなど各都市国家が力を持った13世紀から15世紀のルネサンスの時代に、ベストが大流行し人口の3分の1が急激に減少しましたが、地方から都市国家に人が集まってくる事によって新しい考え方が出来、経済が非常に栄えました。これが人口減少したにも関わらず栄えた只1つの例であります。それを踏まえると人口減少はある意味重要なパラダイムシフトであると言えます。

別の変化ではスピーディーな情報社会、コンピューター依存社会になっているという事です。RIの情報交換もインターネット上でされておりますので、情報が一気に得られ、発信できるようになっております。インターネットが出来ないと言っていると時代遅れになってしまいます。

もう一つの変化は高度な技術革命があり、バイオテクノロジー、エネルギーテクノロジー、ナノテクノロジーの産業革命が起きる事によって経済が変わってきます。現在世界の人口は70億人いますが、100億人に到達すると破綻すると言われております。これを防ぐには水と食料が必要になります。地下水の枯渇は問題となっており、地盤沈下が起こったり、今まで淡水だったものが塩水になり作物が育たなくなってしまうという問題が世界で起きています。食べ物の単位体積あたりのカロリー数を多くするなどという事をバイオテクノロジーで行うと、今までのやり方、機械等が変わってきます。ナノテクノロジーでは微細な物質を繊維に変える事などが行われております。昨年、東しがボーイングから飛行機に使

用する炭素繊維で1兆円の仕事を確約されました。もう一つ、先程申し上げた燃料電池車のタンクにもこの繊維が使われるということです。これも金属を使用しないので、従来の産業が変化してしまいます。

エネルギーはアメリカを筆頭にシェールオイルが注目の的でしたが、今石油価格が暴落しております。ある人にこの石油の暴落は意図的に行っているものではないかを確認したところ、これはロシアを封じる作戦ではないかと返答されましたが、私はシェールオイルを抑制しているのではないかと聞きました。後々聞いたところによりますと、シェールオイルが台頭してきますと、アラブの国々が大変な事になってしまうので、出鼻を挫く事が重要になってくるのではないかとということです。石油の生産金額がガロンあたり10ドルから20ドルに対しシェールオイルは50ドルで、この50ドルのボーダーラインを切るのが非常に大変な事で、40ドルを切るようになったら世界経済に大きな影響を及ぼすそうです。そういった生産技術の革命ではなく、真の技術の革命が起きた時には、パラダイムシフトが起きるのではないかと思います。

例えば太陽光発電はエネルギー変換効率が20%と非常に悪いですが、もしこれが90%のエネルギー変換が出来ようになれば本当のパラダイムシフトになると考えます。蒸気機関が発明されて産業革命が起こり、全て変わってしまうような現象が今、起こりつつあるという事を念頭に置いておかなければならないと思います。

総務省の統計データを見ますと、日本は1996年をピークに、企業の廃業、倒産、海外移転での空洞化で、会社がどんどん減っております。それに合わせて全国のロータリアンの数は減少しております。この地区は、1998年をピークに13年間会員が減少する一方でした。途中いざなぎ景気が2001年から7年程ありましたが、それにも関わらずロータリアンの数は増えませんでした。RCの基本はある程度自由な時間が取れ、お金を出せる人の集まりなので、中小企業の社長が減っているという事は、当然会員になれる人も減ってしまいます。もう一点挙げると、株式会社は株主のものだと当時のライブドア経営者が発言した事がありました。中小企業は良いのですが、大企業の社長は株主総会でロータリー活動の事を指摘された時反論が出来ないという理由で、RCからの撤退が起きました。この様な事を踏まえ、我々のあるべき実態を考えなければいけないと思います。

2003年からの10年間ロータリアンが減少している国があり、日本21%、イギリス16%、アメリカ15%の減少となっております。反対に会員が増えた国もあり、台湾49%、インド38%、ドイツ27%となります。

ここで一つ逆説を紹介したいと思います。ウサギとカメが山の麓まで競争する話の逆説です。暑い日に元の話のような競争がスタートしたのですが、ウサギは途中の木蔭で休み、カメは暑い中コツコツとウサギを抜かしていきます。ウサギが目覚まし急いでゴールを目指す、カメが熱中症によりゴール手前で倒れており、それを横目にゴールをするという話です。つまり、ただ単に一生懸命やるだけではなく、状況判断をしっかりして行動する事が重要だという事を示しています。

RCが大きな変化点にいる中、現状を見据え、各クラブがいかに特徴を出していくかが大事です。特徴、価値観がなければ、誰かに指摘された時、やめていかざるをえなくなります。あるいは入会したものの、やめてしまう事が起きます。RIの言う事を何でも聞くのではなく、会費を納め、出席をし、指定した書物(ロータリーの友)を読む義務を守り、他の推奨されている事柄に関しては議論をし、名古屋瑞穂RCらしい特徴を出していければ良いと思います。RCの行く道をしっかり見据えることによって、さらなる繁栄があれば良いと願っております。

例会のご案内

- | | |
|--------|--|
| ■今週の行事 | 2月5日(木) 第4回クラブフォーラム
内 容： 中間決算と組織 |
| ■次週の卓話 | 2月12日(木)
テ ー マ： 私と国際奉仕
卓 話 講 師： 地区国際奉仕委員会委員長
杉浦敏夫さん |
| ■次々週卓話 | 2月19日(木)
テ ー マ： 新会員イニシエーションスピーチ
会 員 卓 話： 森裕之さん |